

4859 パリ滞在記：・クリシー大通り・夜景 150

下記は、ムーラン・ルージュのある大通り。

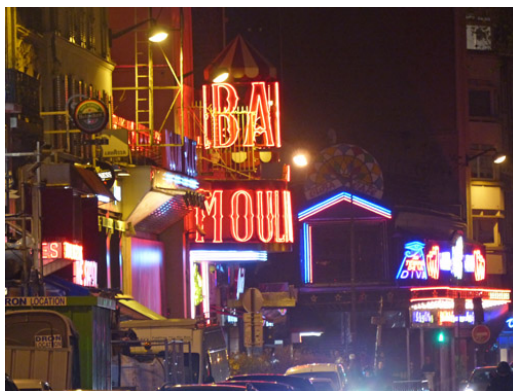
道路標識、右下、**クリシー、ブルーバードの案内板**には、小さな落書き。

勝手な推測だが、要注意のサインと判断。今の状況が、いま少し、把握出来るまでは。

その後、場所によっては、極端な落書きに、何度も出会った。

ここは大通り。時間帯も違う裏通りでは、神経を使ったのは、言うまでもない。

しかし、光と影、反面、パリらしいとも言えるのではないか。



過去の話だが、ポーランド、ワルシャワで事件に遭遇。下記、窓の鉄格子、私が訪ねた時には、新聞スタンドまで、嚴重な鉄格子の上、落書きで汚れていたことがある。

たかが落書きだが、治安が、今一つなのだろうと、過剰反応だが、想像してしまう。

何しろ、ひとり旅。鉄格子は、歴史の遺物なのか、今も必要なものなのか。

フランス、パリの年末・今を知ることが大切と・・・

大きなお世話だが、人の動きや表情も観察。時間帯でも違うが、この散策が面白く、役立つ。

